

## 出川哲朗の充電させてもらえませんか？

私はお寺の住職である。但し檀家さんがいない祈祷寺です。

「出川哲朗の充電させてもらえませんか？」という番組をご存じだろうか。芸人出川さんがゲスト芸能人とともに電動バイクを使って全国各地の有名な場所にゴールを目指す旅番組です。途中バイクのバッテリー充電が切れてしまい「ヤバイよヤバイよ」と旅が進んでいきます。実はそのゴールとして私どものお寺が選ばれました。

今回の旅の目的は、出川さんに当寺の「若返りの仏餉鉢（ぶっしょうばち）」でお参りして貰い、出川さん自身に若返りの御利益を得てもらい、番組が永く続くようにと、番組スタッフが考えたのである。撮影の1ヶ月前に当寺に連絡があり「ゴールで住職さんから出川さんをお迎えして欲しいのですが、時間切れでゴール出来ない場合もありますのでご了承願います」とだけ伝えられ、本当にゴール出来るのか半信半疑な気持ちで待つこととなります。リアル番組のため、台本も無ければゲストも誰か分からない状況で撮影日まで待つことになりました。

撮影日が迫る中、本当に出川さんがゴールで着いた場合のシミュレーションを頭の中で考え始めました。この「若返りの仏餉鉢」ですが、お参りをする際のお賽銭や洗米を受ける器で、この器に頭を下げ入れてお参りをするると若返りの御利益を得ることができると。そのお参りの最大のポイントは、器に下げた頭を上げた際にニッコリ笑顔になると更に御利益を得られると。お参りして笑顔になる・・・最高じゃないですか。

撮影日当日はあいにくの雨模様。無事にこちらにゴールをして貰えるのか不安だらけ。当日は同時刻に会議もありソワソワとしていたところで、まもなく到着するとの連絡が。緊張と嬉しさが入り交じるような感覚に。幸いにも雨は小雨へと変わっていた。お出迎えは通常、山門前ですが、あえて山門をくぐってもらい、階段を数段登った先で待つことにした。これは70年振りに行った本堂茅葺屋根の全面葺替工事の完成を見て貰いたくて自分の立ち位置を決めた。

そして出川さんと出会い、自然と笑顔で迎えることができ、出川さんらも素敵な境内と感じて頂き、その思いを感じた私は説明も饒舌に。そして緊張の糸がどんどんほどけていき、いよいよメインの若返り祈願となりました。出川さんと芸人のアルピー平子さんがそれぞれプロの芸人として、それぞれの願い事やお二人のニッコリ笑顔の解釈に現場では笑いに包まれておりました。

現場で感心したエピソードを一つ。撮影の時間は色々見て貰いたくて1時間以上もかかりました。にもかかわらず出川さんたちは番組とはいえ、子供たちを中心に写真撮影会が始まり、子供たちに優しい言葉をかけていた姿に人柄の良さがにじみ出ていました。お仕事を通じて笑顔を作り出す現場に私自身もほっこりできました。